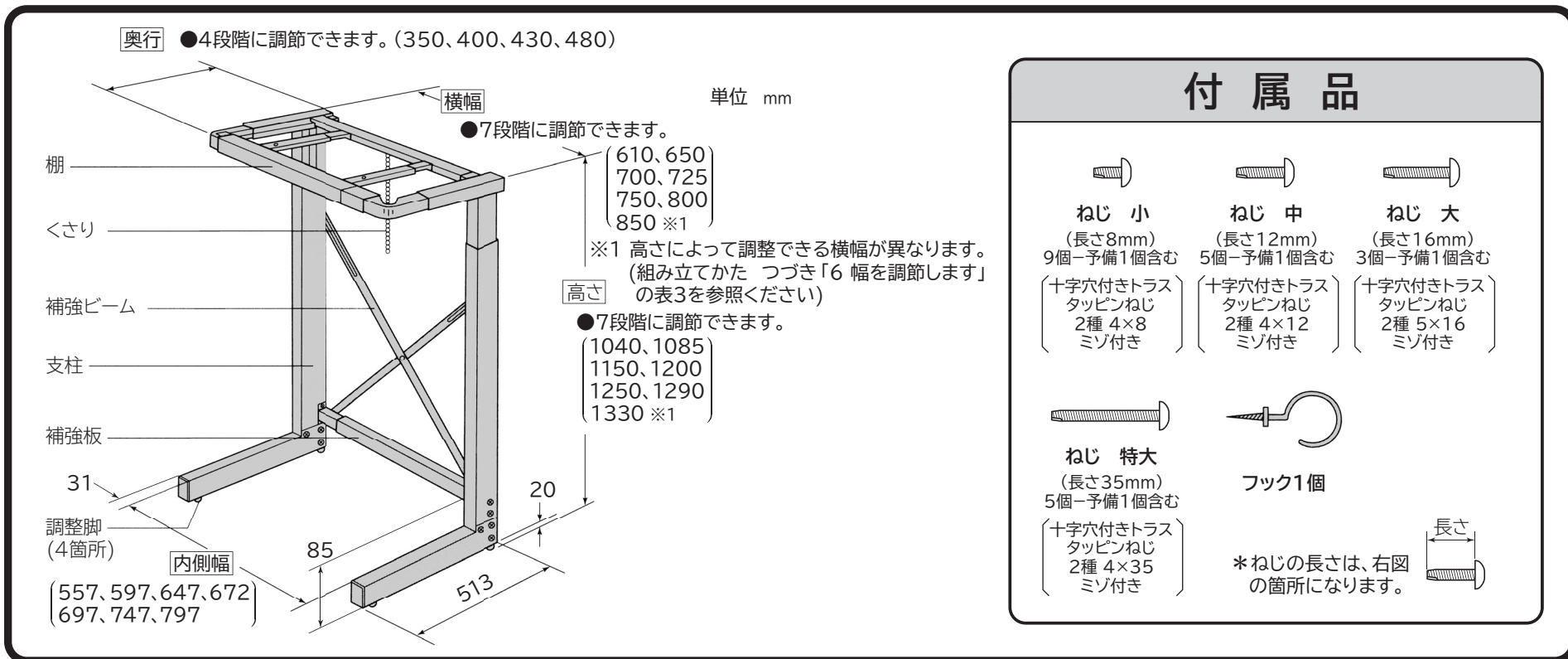


完成図と各部のなまえ

次のような部品が付属されています。お確かめください。



安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。表示内容を守らないことにより生じる危害や損害については、負担をおいかねますのでご了承ください。

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	指示	実行していただく「指示」内容のものです。
	禁止	してはいけない「禁止」内容のものです。

警告	●乾燥機の設置は2人で行う。 ●乾燥機の落下などによる事故・損害・けがの原因となります。
水場禁止	●乾燥機は浴室など湿気の多い場所、屋外など風雨にさらされる場所には据え付けない。 ●感電・火災・故障・変形のおそれがあります。
水ぬれ禁止	●乾燥機およびスタンドは屋外には据え付けない。 ●強風によるスタンドの転倒や、雨による感電のおそれがあります。

注意	●組み立て、据え付けの際は、手袋を着用する。 ●鋼板の端などでけがをすることがあります。 ●スタンドは、壁のすぐ前に設置し、くさり(スタンドに付属)にて壁や柱につなぐ。 ※ベニヤ板や土壁などには取り付けないでください。 ※くさはたるませないでください。 ※水平で丈夫な床面に設置してください。 ●転倒防止のため、壁のすぐ前に設置し、くさを付属のフックで丈夫な壁または柱に取り付ける。 ●メタルラス張り、ワイヤラス張りなどの壁にフックを取り付ける場合は、フックとメタルラス、ワイヤラスが接触しないよう右下図のようにフックを取り付けてください。(電気設備技術基準により義務づけられています)
指示	●乾燥機本体はスタンドにねじでしっかり固定する。 ●本体の落下によりけがをすることがあります。
禁止	●据え付けた乾燥機にぶらさがらない。

前準備

1 支柱を広げます。

■広げると幅が650mm、高さが1150mmになります。

2 棚を取り付けます。

(1)支柱の図の箇所に、棚後部を乗せながら、棚前部を支柱にさし込みます。

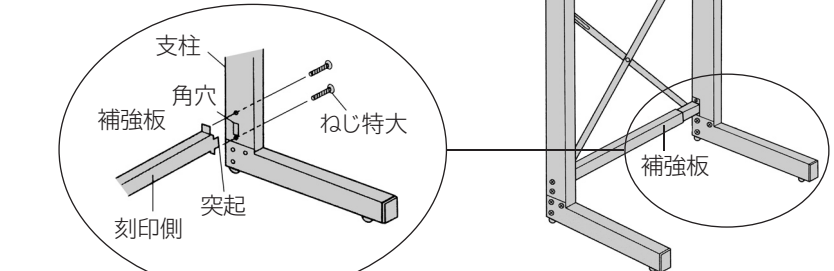
(2)棚後部を支柱の前側の固定穴に合わせて付属のねじ小(4個)で取り付けます。

※すべてのねじの取り付けは仮締めにてください。(組み立て最後に全体の位置を調整してから本締めしないと、組み立てられない場合があります)

3 補強板を取り付けます。

■付属のねじ特大(4個)で取り付けます。

- 支柱の角穴に補強板の突起を合わせてください。
- 刻印が前側にくるようにしてください。



6 幅を調節します。

■ご使用の洗濯機の幅寸法を確認し、表3からスタンドの幅寸法を選んで手順に従い、奥行きを調節してください。

■スタンドの高さによって、スタンドの調節できる幅が変わります。
※支柱の刻印を7(高さ1330mm)にした場合には、スタンドの幅は最大700mmまでとなります。

なります。

表3 横幅の調節寸法

支柱の刻印を1〜6(高さ1040〜1290)にした場合

棚後部の刻印	補強板の刻印	補強ビームのねじ締付位置		寸法(mm)
		上側	下側	
1	1	上から4番目の穴	1番下の穴	610
A	A		下から2番目の穴	650
2	2		下から3番目の穴	700
3	3		下から4番目の穴	725
4	4		下から5番目の穴	750
5	5		下から6番目の穴	800
6	6		下から7番目の穴	850

支柱の刻印を7(高さ1330)にした場合

棚後部の刻印	補強板の刻印	補強ビームのねじ締付位置		寸法(mm)
		上側	下側	
A	A	上から3番目の穴	下から3番目の穴	650
2	2		下から5番目の穴	700

出荷時の設定

ご注意

●スタンドの横幅を狭くして設置する場合、洗濯物の量によっては横ゆれが多少大きくなります。強度上の心配はありませんが、横ゆれが気になる場合には洗濯物を入れすぎないようにしてご使用ください。

組み立てかた

出荷時は高さが1150、幅が650、奥行きが400になるようにセットしてあります。

スタンドの奥行、高さ、幅の調節

●洗濯機・乾燥機の種類により、スタンドの設置方法が変わります。スタンドの奥行：乾燥機の高さと合わせて調節してください。スタンドの高さ：洗濯機の高さと合わせて調節してください。

4 棚の奥行を調節します。

■ご使用の乾燥機の奥行寸法を確認し、表1からスタンドの奥行寸法を選んで手順に従い、奥行きを調節してください。

ご使用の乾燥機の種類			スタンドの奥行		スタンドの可動範囲 横幅(表3参照)
外枠の幅(mm)	奥行(mm)	乾燥容量(kg)	棚の刻印	寸法(mm)	寸法(mm)
630	450以下	3.0	2	400	610 ↓ 850(700)※4
		3.5			
		4.0			
		4.5※1			
		5.0※2			
	500以上	4.5※3	3	430	
		5.0	4	480	
		5.5			
6.0					
650	500未満	4.0	3	430	650 ↓ 850(700)※4
	500以上	4.5	4	480	
		5.0			
		5.5			

※1…DE-N45FX(2005年発売) ※2…DE-N50W(2015年発売) ※3…DE-N45R7(1995年発売)
※4…スタンドの横幅(700)mmは、スタンドの高さを1330mmに調節したときの最大寸法となります。

(1)スライドアームを固定しているねじ小を外します。

※奥行きが400mmの場合は外す必要はありません。

(2)棚を設置する乾燥機の種類に応じた刻印に合わせて付属のねじ小(4個)で取り付けます。

組み立てかた つづき

(1)右図の棚前部、棚後部のねじ小①②③④(計4個)、補強板のねじ小⑤(1個)を外します。

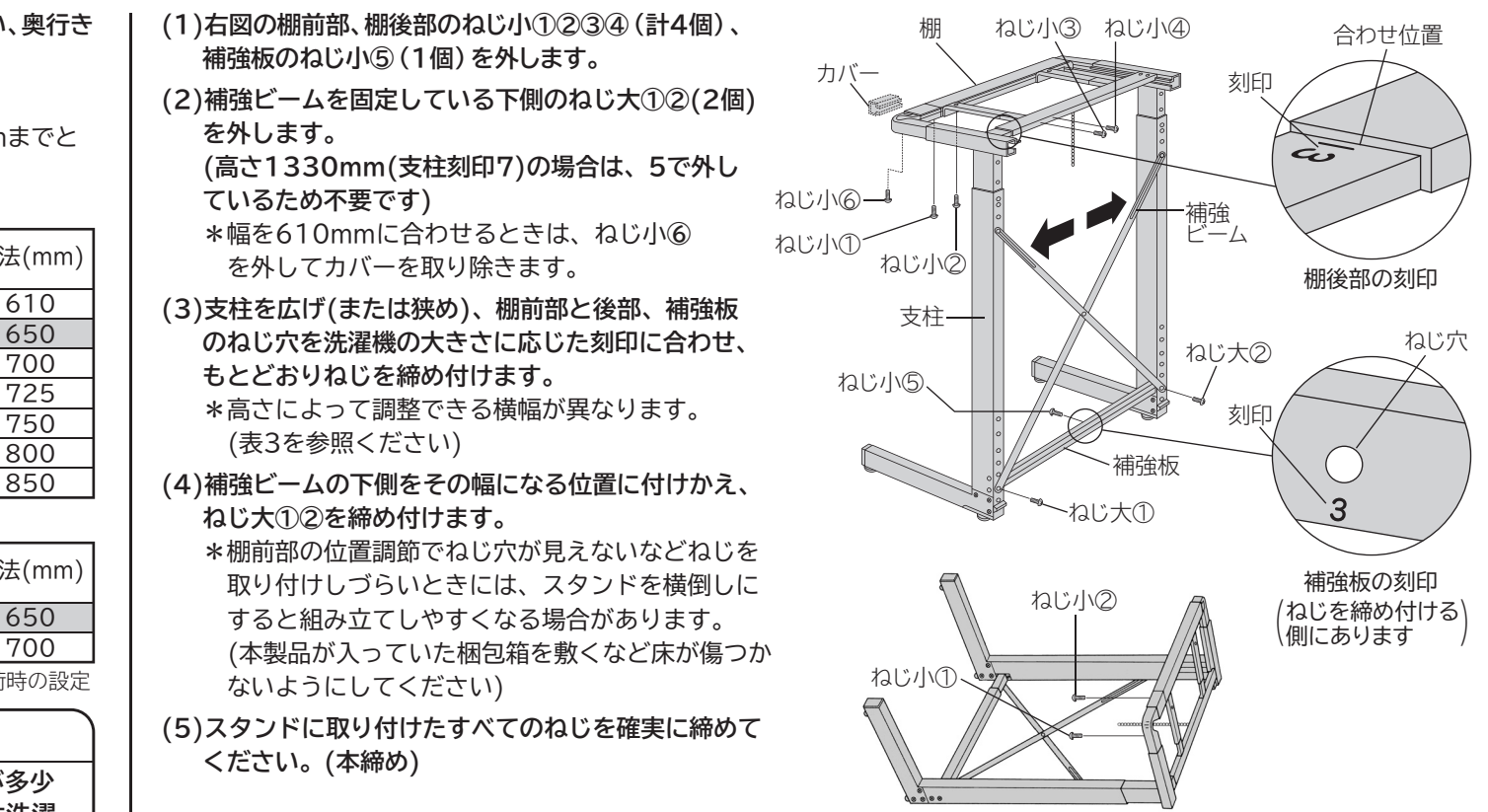
(2)補強ビームを固定している下側のねじ大①②(2個)を外します。

(高さ1330mm(支柱刻印7)の場合は、5で外しているため不要です)
※幅を610mmに合わせるときは、ねじ小⑥を外してカバーを取り除きます。

(3)支柱を広げ(または狭め)、棚前部と後部、補強板のねじ穴を洗濯機の高さに応じた刻印に合わせ、もとどおりねじを締め付けます。
※高さによって調整できる横幅が異なります。(表3を参照ください)

(4)補強ビームの下側をその幅になる位置に付けかえ、ねじ大①②を締め付けます。
※棚前部の位置調節でねじ穴が見えないなどねじを取り付けづらいときには、スタンドを横倒しにするなど組み立てしやすくなる場合があります。(本製品が入っていた梱包箱を敷くなど床が傷つかないようにしてください)

(5)スタンドに取り付けたすべてのねじを確実に締めてください。(本締め)



5 高さを調節します。

■ご使用の洗濯機が全自動洗濯機であれば「ふた折れ時の高さ」、2槽式洗濯機であれば「ふた開け時の高さ」の寸法を、取扱説明書の「仕様」欄にて確認し、表2からスタンドの高さ寸法を選んで手順に従い、高さを調節してください。

※取扱説明書に記載がない、カタログをお持ちでないなど、ご使用の洗濯機のふた折れ時またはふた開け時の高さ寸法が確認できない場合には、下記の日立の家電品ホームページを参照ください。

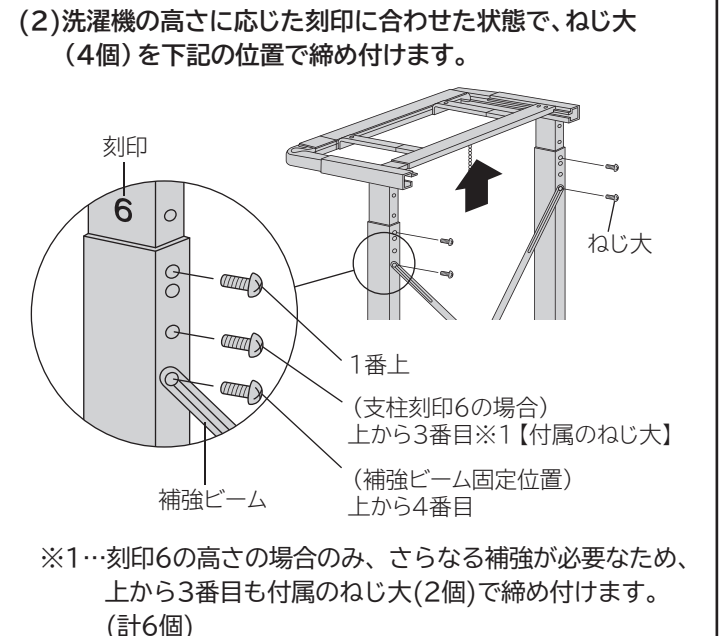
URL <https://kadenfan.hitachi.co.jp/wash/laundrysearch/>

●高さを1150mm(支柱刻印3)にする場合は、高さの調節は不要です。

■支柱刻印1、2、4、5、6の場合

(1)支柱を固定しているねじ大(4個)を外します。

(2)洗濯機の高さに応じた刻印に合わせた状態で、ねじ大(4個)を下記の位置で締め付けます。



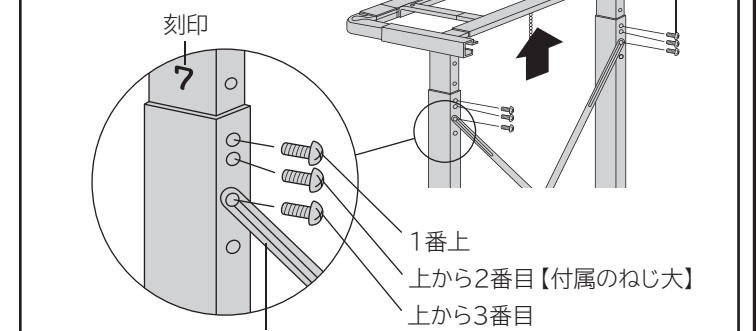
※1…刻印6の高さの場合のみ、さらなる補強が必要なため、上から3番目も付属のねじ大(2個)で締め付けます。(計6個)

■支柱刻印7の場合

(1)支柱を固定しているねじ大(4個)を外します。

(2)補強ビームを固定している下側のねじ大(2個)を外し、補強ビームを一旦外します。

(3)支柱の刻印を7に合わせた状態で、ねじ大(4個)とさらなる補強が必要なため、上から2番目も付属のねじ大(2個)を下記の位置で締め付けます。(計6個)



※1…刻印6の高さの場合のみ、さらなる補強が必要なため、上から3番目も付属のねじ大(2個)で締め付けます。(計6個)

据え付けかた

床面が平らでしっかりした湿気の少ない場所を選んでください。

1 スタンドを設置します。

■転倒防止のため、壁のすぐ前に設置し、くさを付属のフックで丈夫な壁または柱に取り付けます。

2 スタンドのガタつきを調整します。

■スタンドがガタつかないように調整脚の高さを調節します。

3 乾燥機を設置します。

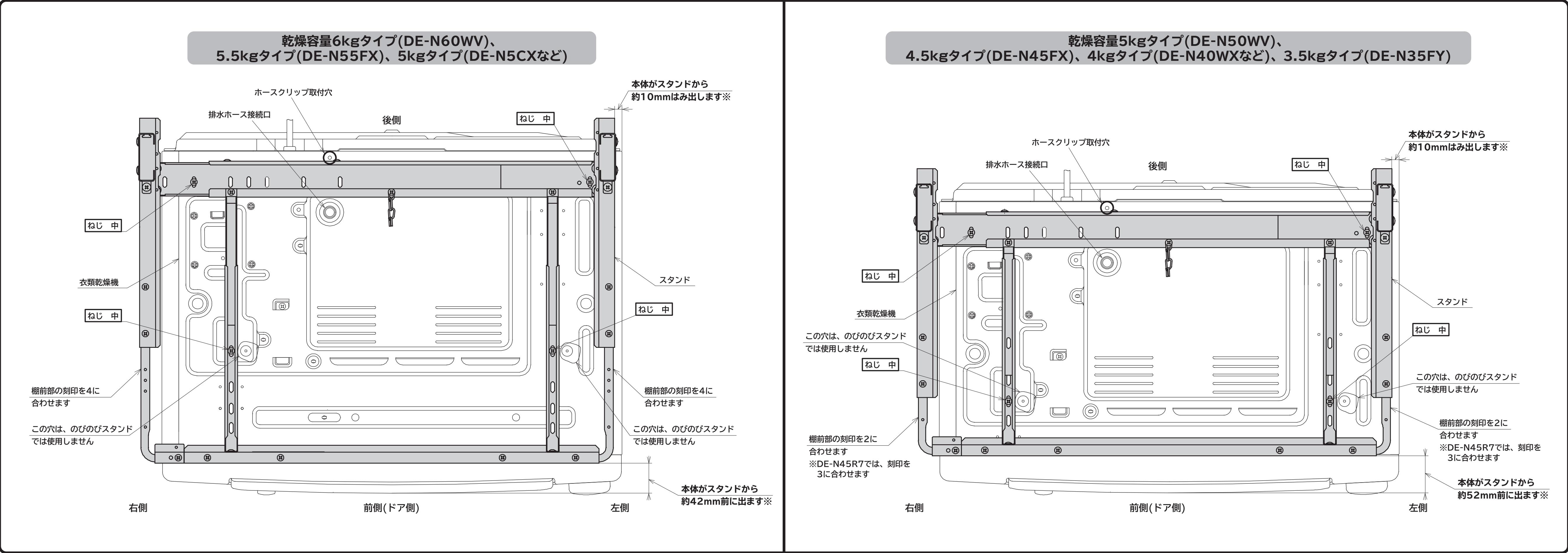
■乾燥機を棚に寄せ、4箇所穴位置を確認後、付属のねじ中(4個)で締め付けます。
●乾燥機の横幅よりスタンドの幅を大きくするときは、乾燥機をスタンドの左側によせます。



●ねじ位置は裏面を参照下さい。
■それぞれのねじをもう一度強く締め、組立具合を確かめてください。

衣類乾燥機の取り付け位置図

下から見た図です。



備考

ねじ 中・・・乾燥機本体固定ねじ（4箇所）
（乾燥機本体を設置後、ねじ穴に合わせて締め付けます）

洗濯機（全自動洗濯機，2槽式洗濯機）の横幅の大きさにより、スタンド右側がスライドします。

衣類乾燥機本体をスタンド左側によせて設置してください。

※ 衣類乾燥機本体の右側および後側を基準に取り付ける構造のため、衣類乾燥機本体の左側および前側（ドア側）がスタンドからはみ出します。
（衣類乾燥機本体をスタンドの中央に取り付けることはできません）